XPERT WRIST 2.4.

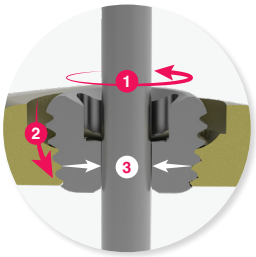
Kーロックシステム

使用目的：
Xpert Wristシリーズのインプラントは、成人の手および前腕の骨折、骨切り術、関節固定を目的としています。

禁忌：
・妊娠中の患者に使用すること。
・急性または慢性の局所的、または全身的な感染症のある患者に使用すること。
・使用されている材料のいずれかに対するアレルギー、または異物に対する過敏症がある患者に使用すること。

製品の主な特徴と利点

- K-ワイヤ・ロックスクリューによる、K-ワイヤ・ロックピンの固定は、骨折片が小さすぎて不安定な場合、ロッキングスクリューによる適切な固定が期待できない場合に有効です。
- 多目的にロッキングスクリュー、Kーワイヤ・ロックピンを使用できる単一のシステムです。



- Xpert Wrist 2.4 プレートの全製品と互換性があります (掌側および Fragment Specific) 。詳細については、Xpert Wrist 2.4 のパンフレットを参照してください。





→ CLINICAL CASE



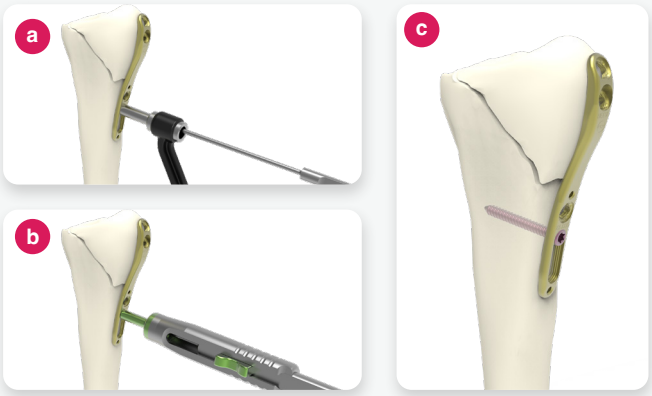

術前




術後

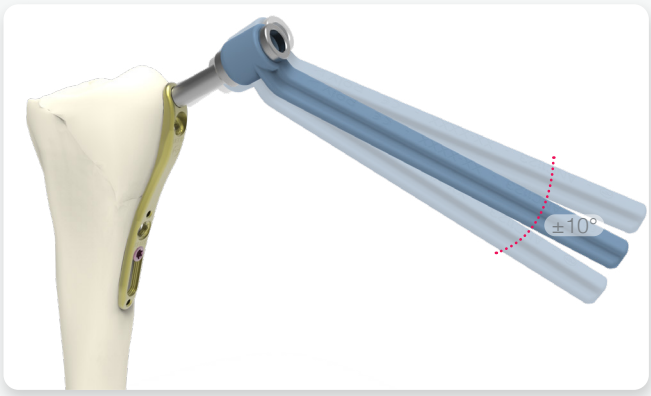
SURGICAL TECHNIQUE (ページ 1/2)

Xpert ラディアルコラムプレート サイズ 1を使用した例



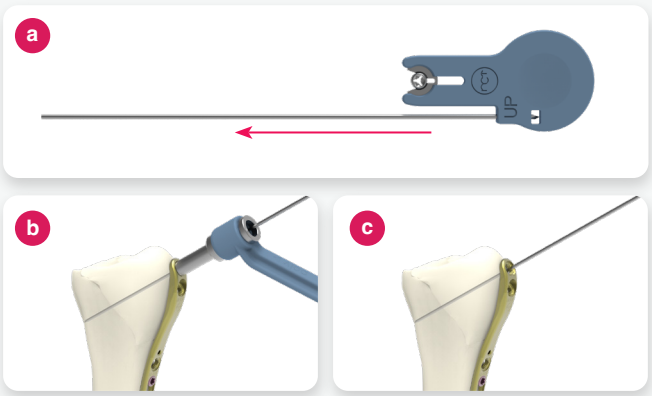
1.仮固定

プレートを橈骨の橈側コラムに設置します。ノンスレッテッドポリアクシャルドリルガイド (ANC1157) を使用して、オブロングホール(a)に1.8mmドリル先(ANC696) を用いてスクリューホールを作成し、プレートを仮固定します。デプスゲージ(ANC102)を用いてスクリュー長を決め(b)、ドライバー (ANC575)を用いてØ2.4 mmのコーティカルスクリュー(CT2.4Lxx)を挿入します(c)。スクリューの最終締め付けは、必ず手で行います。



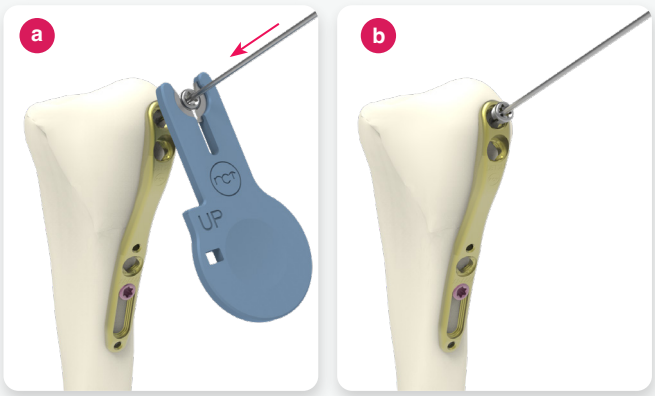
2.Kーワイヤ・ロックピンの角度調節

ノンスレッテッドポリアクシルピンガイド(ANC1123)をプレートの最も遠位のスクリューホールに設置して、最適な角度(±10°)に調整します。



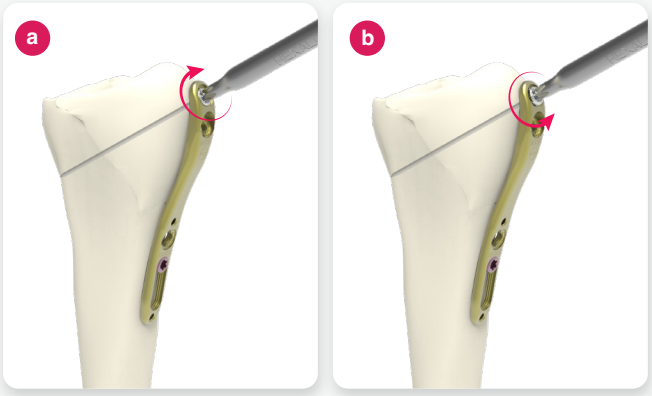
3.Kーワイヤ・ロックピンの挿入

Kーロックシステム(KIT-H1.2KS2.4)から1.2 mmのKーワイヤ・ロックピンを抜去し(a)、ノンスレッテッドポリアクシアルピンガイドの角度に従って(b) 設置します。Kーワイヤ・ロックピンをそのままにして、ノンスレッテッドポリアクシアルピンガイドを外します(c)。



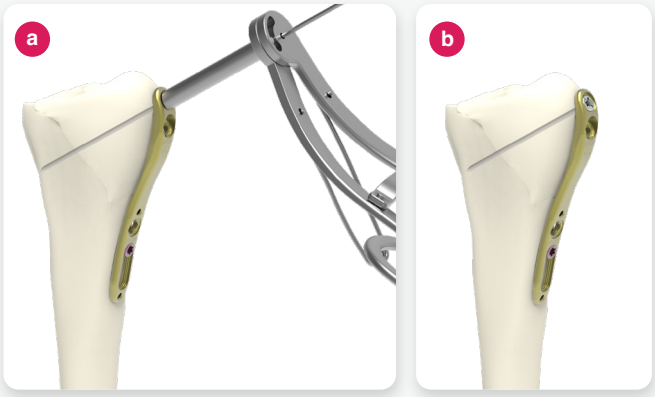
4.Kーワイヤ・ロックスクリューの配置

"UP "側を上に向けて、Kーワイヤ・ロックスクリュー(H1.2K2.4-ST)をØ1.2 mmのKーワイヤ・ロックピンに沿わせながら挿入します(a)。Kーワイヤ・ロックスクリューを任意の位置に残したまま、青いプラスティックハンドルを捻って外します(b)。



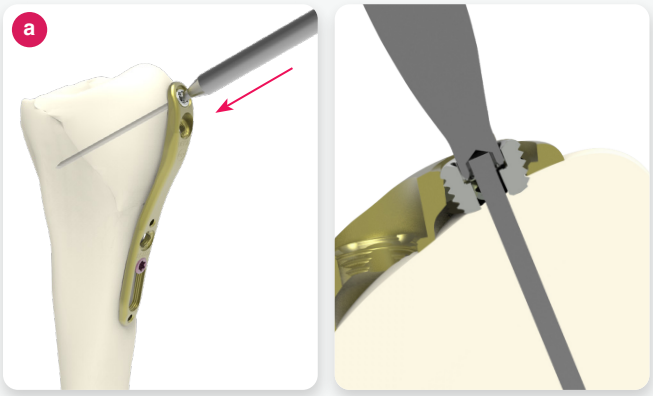
5.仮ロック

スクリュードライバーT10(ANC1122)を使い、Kーワイヤ・ロックスクリューをプレートにロックするまで回します(a)。次に半回転ほどネジを緩め(b)、Kーワイヤ・ロックスクリューを少し押し込みます(ステップ7で説明)。



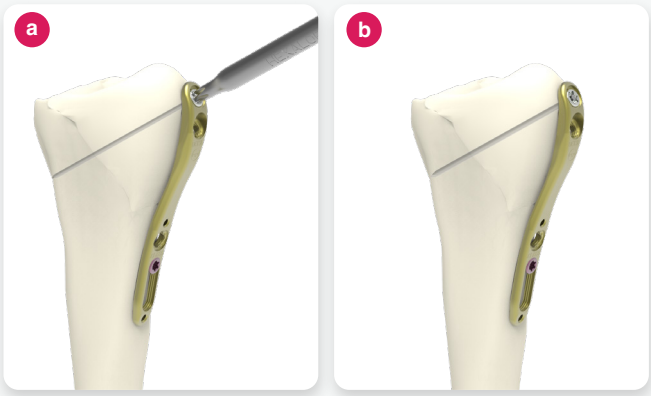
6.K-ワイヤ・ロックピンの切断

カッティングプライヤー(ANC1159)を完全に開き、Kーワイヤー・ロックピンに沿って、Kーワイヤ・ロックスクリューの上端までスライドさせ、Kーワイヤ・ロックピンを切断します(a)。



7.最終打ち込み

インパクター(ANC1146)を溝にK-ワイヤ・ロックピンの切断面を合体させた後、切断面とKーワイヤヤ・ロックスクリューが同じ高さになるまで押し込みます(a)。



8.最終ロック

スクリュードライバーT10(ANC1122)を使って最終締結をします(a)。これでKーワイヤヤ・ロックピンが完全に挿入され、Kーワイヤヤ・ロックスクリュー、プレート(b)がロックされます。



9.残りのステップ

必要であればプレートの遠位から2つ目のスクリューホールに２本目のK-ワイヤ・ロックピンを、手順2〜8を繰り返して挿入します (a)。次に、ポリアクシャル法またはモノアクシャル法(Xpert Wrist 2.4またはInitial R Xpertのパンフレットを参照)を用いて、残りのロッキングスクリュー(SDT2.4Lxx)をプレートに挿入します。

最終型



備考

手術手技で使用する器具の一部は、参照情報(4ページ)に記載されていません。これらの器具はXpert Wrist 2.4キットに含まれています。詳しくは**Xpert Wrist 2.4のカタログ**をご参照ください。

製品情報

K－ロックシステム	
製品コード	製品名
H1.2KS2.4-ST	K–ロックシステム

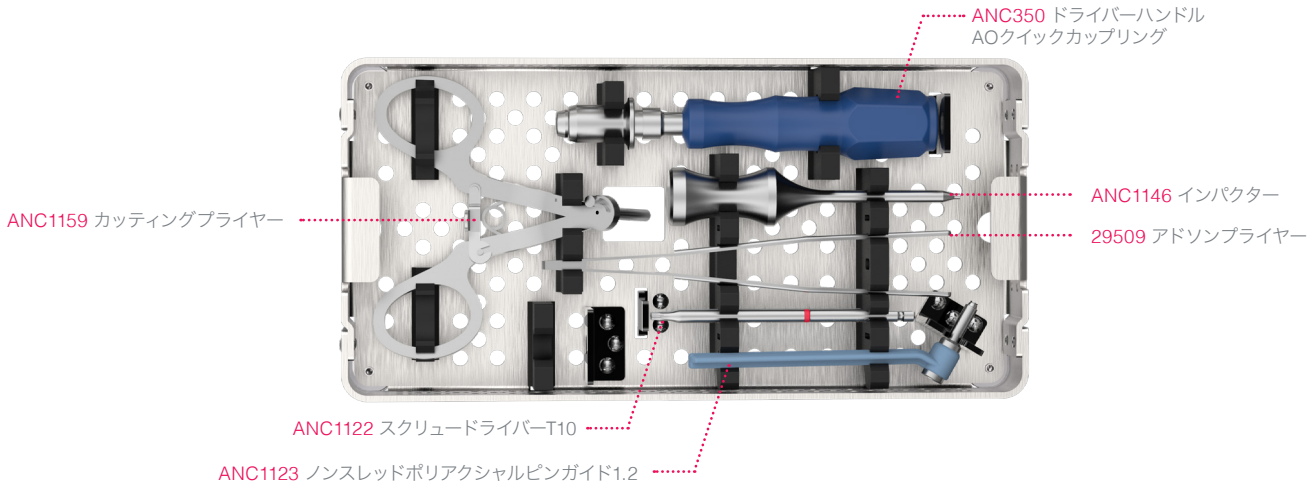


H1.2KS2.4-ST



K–ロックシステム手術用器械	
製品コード	品名
ANC350	ドライバーハンドル AOクイックカップリング
ANC1122	スクリュードライバー T10
ANC1123	ノンスレッドポリアクシャルピンガイド1.2
ANC1146	インパクター
ANC1159	カッティングプライヤー
29509*	アドソンプライヤー

* 製造元: *MEDLANE*
クラス: *I*



* 製造元: MEDLANE
EC クラス: Ir / US クラス: I

K-ロックシステムは、Xpert Wrist 2.4キットまたはInitial R Xpertキットのいずれかの手術用機器と併用する必要があります。
詳細については、Xpert Wrist 2.4のカタログおよび/または説明キット、またはInitial R Xpertのカタログを参照してください。

販売名：Xpert Wrist 2.4 プレート　承認番号：30200BZI00001000
販売名：Xpert Wrist 2.4 プレート用手術器械　承認番号：12B1X1001800NC02

本情報は、医療機器であるニュークリップテクニクス製品を説明することを目的としています。使用前に必ずニュークリップテクニクス製品の添付文書、製品ラベルおよび／または使用説明書を参照してください。これらの製品は、使用前に説明書を読み、訓練を受けた有資格のスタッフによって取り扱われ、体内に使用されなければなりません。外科医は、特定の患者を治療する際に特定の製品を使用するかどうかを決定する際、常に自らの専門的な臨床判断に頼らなければなりません。製品の供給状況は、個々の市場を管理する規制または医療慣行によって異なります。ニュークリップテクニクス製品の入手可能性についてご質問がある場合は、お近くのニュークリップテクニクスの担当者にお問い合わせください。
Newclip Technics : 45 rue des Garottières, 44115 Haute-Goulaine, France. Tél. : +33 (0)2 28 21 37 12 - Fax : +33 (0)2 40 63 68 37 - orders@newcliptechnics.com - www.newcliptechnics.com
製造会社：ニュークリップテクニクス - カタログ JP - Xpert Wrist 2.4- K-ロックシステム - Ed1 - 04/2025 - 医療機器 EC: IIb - CE1639 SGS BE